



# Gluegent Gate

## Evernote連携オプションサービス仕様書



## 目次

はじめに	2
<b>Evernote連携オプション</b>	<b>3</b>
概要	3
Gluegent Gateの設定	3
証明書のダウンロード	4
Evernoteのシングルサインオン設定	5
<b>認証・アクセス権限の設定</b>	<b>7</b>
<b>ユーザー管理</b>	<b>7</b>
ユーザーの新規登録	7
ユーザー情報の更新	9
許可するサービスのチェックについて	10
ユーザーの削除	10
Evernote側でのユーザーの作成	11



## はじめに

本書は、Gluegent GateにおけるEvernote連携オプションのご利用方法について解説します。  
本書は2020年10月1日時点の情報を元に作成しているため、実際の画面や仕様と異なる場合があります。  
本書に記載のない情報等は下記URLにて随時公開しております  
<https://support.gluegent.com/hc/ja/categories/201124422>

※Evernote連携オプションはGluegent Gateのオプション機能として提供しております。ご利用いただくには別途お申込が必要となります。

※エディションによりSAML2.0での認証に対応していないものがございます。対応していないエディションではGluegent Gateによる認証がご利用いただけませんので予めご確認ください<sup>1</sup>。

---

<sup>1</sup> 参考URL:<https://help.evernote.com/hc/ja/articles/209005157>



## Evernote連携オプション

### 概要

Evernote連携オプションは、Evernote Corporationのクラウドサービス「Evernote Business」へのログインをGluegent Gateを通して行うための機能であり、以下の機能を提供します。

- Evernote Businessへのログイン
- Evernote Businessに対するアクセス制御

### Gluegent Gateの設定

Gluegent Gateの管理画面にアクセスし「シングルサインオン」→「クラウドサービス」の順にクリックします。一覧の「Evernote」の編集アイコンをクリックします。

選択	No.	サービス名	操作
<input type="checkbox"/>	1	Evernote	

「シングルサインオンの設定」にて「有効」のチェックをオンにし、「保存」をクリックします。

Evernote

シングルサインオンの設定

有効

保存



## 証明書のダウンロード

Gluegent Gateの管理画面にて「システム」→「IdP証明書」をクリックします。



状態が「使用中」となっている証明書のダウンロードアイコンをクリックします。





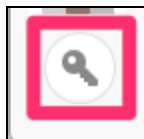
## Evernoteのシングルサインオン設定

下記URLにアクセスします。

<https://www.evernote.com/Login.action>

管理者権限を持つユーザーでログインします。

画面左下「管理コンソール」（鍵のアイコン）をクリックします。



画面左のメニューから「シングルサインオン」をクリックします。



# Gluegent Gate Evernote連携オプションサービス 仕様書

必要事項を入力し、「保存 & 有効化」をクリックします。

• 「SessionNotOnOrAfter」の属性が含まれる場合、最低 2 時間以上先の時刻に設定されている必要があります。 **入力**

**SAML HTTP リクエスト URL**

**X.509 証明書**

```

BAYTAkpQM04wDAYDVQqIEwVUub2t5bzERMA8GA1UEBxMlTWluYXRva3UxFTATBgNV
BAoTDEdsdWVnZW50Lm5ldEfmB0GA1UECXMWc3V0bzAyLnNvbmdvZmNs3Vklm51
dDERMA8GA1UEAxMIdGVzdDA4MDQwIbcNMTUwODA0MDQzMzA3WkgPMzAxNTA4MDQw
NDMwMDdaMHsxZzAJBgNVBAYTAkpQM04wDAYDVQqIEwVUub2t5bzERMA8GA1UEBxMI
TWluYXRva3UxFTATBgNVBAoTDEdsdWVnZW50Lm5ldEfmB0GA1UECXMWc3V0bzAy
LnNvbmdvZmNs3Vklm5ldDERMA8GA1UEAxMIdGVzdDA4MDQwggEiMA0GCSqGSIb3
DQEBAAUAA4IBDwAwggEKAAoIBAQDihNuntAmGqPz/1FY3kIgmPAC8AdO67n6XpvOq
hQUzPHa/Ch+YTLs0U9A6tQnFYsKYzBKKYDkqtj+bQLpWaAUWuyyWziJ/yuk7zQ3R
N5dhs3WJPue40vUliWvsvE/K9ao8QpMNW2aE9B4VMvyZtwHcPo3ADZaskhZYU+Q
WNw73oE3+zAp1peBlwG1zq4hrkxBonjhiCjJRDGNP fkenXx35ofQqF11fbj70/v9
20jR0hflh5CAZgxTzksWYd3JtjQVMF22qJuxB71x6tU6jNFgG8fU3WNearDpz11J
Bsr9UYm9gY+xwsoSvvcgiMZWJ5q7fdM3n2nFzFcrF6Sj/lpFgMBAAGjgeAwgd0w
HQYDVR0OBByEFN4CC4QDjocEznNzPWy37gOooev2MIGtBgNVHSMegaUwgaKAFN4C
C4QDjocEznNzPWy37gOooev2oX+kfTB7MQswCQYDVQqGEwJKUDEOMAwGA1UECBMF
VG9reW8xETAPBgNVBACTElpbmF0b2t1MRUwEwYDVQqKEWxHbHV1Z2VudC5uZXQx
HzAdBgNVBAAsTFNldG8wMi5zb25nb2ZjbG91ZC5uZXQxETAPBgNVBAMTCHRlc3Qw
ODA0ggkAiL/bItxHe3cwDAYDVR0TBAUwAwEB/zANBgkqhkiG9w0BAQsFAAOCAQEA
NsFzZygnmcbca08hRwgXA6jyO25C06+m4KTeUwNN57VINkBD1fNmlsv84q5id/bQ
/jJvewIktwTHnXKOGf6LyEPnC9Bh8UQ2/rcMi5ekfi83/rYOmIpLeyaxvqhgaUFU
KsDC4G9zMWaxt6c/hvPeZYDWA7T8y7hco4XXDn7rmlnXH5zSMT8UKvSYNGsvP7i
WNtkPSvrOiTOjq2E6aM0otjclXeaV4nC7smYY9iOufvhK0+Q1qH29jIGOTRkEM8g
+3CGFDRB2cBbWt6bUQ2QCl+nRj7vRsODJwRx199LuW3pZy1qnVYfySjpf5LVqdm6
mlkY0YkhwhStjf5qpzWRDw==
-----END CERTIFICATE-----

```

**セッション時間**

デフォルトでは、Evernote サービス上の SSO 認証は SAML アサーションの SessionNotOnOrAfter 属性に従って期限切れになります。この有効期限を無効にするには、以下の欄にカスタムの SSO 有効期限を指定してください。これはネイティブクライアントのみに有効です。Web クライアント側の SSO 認証は、引き続き SessionNotOnOrAfter に従って期限切れになります。

SessionNotOnOrAfter を上書きして、SSO 認証の有効期限を次の日数に指定:

**クリック**

SAML HTTP リクエスト URL (必須)	https://auth.gluegent.net/saml/saml2/idp/SSOService.php?tenant=<domain> ※例えばドメインがexample.comの場合は以下のURLとなります。 https://auth.gluegent.net/saml/saml2/idp/SSOService.php?tenant=example.com
X.509 証明書 (必須)	前項でダウンロードした証明書をテキストエディタ等で開き、内容をペーストします。
セッション時間	チェックをONにします。テキストには任意の数値を入力します。

設定変更後、シングルサインオンでのログインとなります。



## 認証・アクセス権限の設定

認証・アクセス権限ルールを作成し、作成したユーザーがEvernoteにログインできるように設定してください。詳しくはスタートアップガイド・管理者マニュアルをご参照ください。

## ユーザー管理

Gluegent Gateでユーザーを作成するか、既存ユーザーの許可するサービスのチェックをオンにするとGluegent Gate経由でEvernoteへログインが可能になります。

### ユーザーの新規登録

Gluegent Gateの管理画面にて「ユーザ」をクリックし、「新規登録」をクリックします。





Gluegent Gate  
Evernote連携オプションサービス  
仕様書



各項目を設定し、「登録」をクリックします。<sup>2</sup>

ユーザ | 新規登録

ユーザ情報	
ユーザID ※	<input type="text"/> @ <input type="text"/>
社員番号	<input type="text"/>
氏名 ※	姓 <input type="text"/> 名 <input type="text"/>
氏名 (かな)	姓 <input type="text"/> 名 <input type="text"/>
別名	<input type="text"/>
メールアドレス ※	<input type="text"/> @ <input type="text"/>
メールエイリアス	<input type="text"/> @ <input type="text"/> <input type="button" value="エイリアスを追加"/>
組織	<input type="text" value="なし"/>
地域	<input type="text" value="日本"/>
言語	<input type="text" value="日本語"/>
パスワード ※	<input type="password"/> <input type="checkbox"/> サービスへの同期を無効にする
ユーザ状態	<input type="text" value="有効"/>
権限	<input type="text" value="なし"/> 管理対象の組織 <input type="text" value="全て"/>
許可するサービス	<input type="checkbox"/> Evernote <input type="checkbox"/> G Suite
通知用メールアドレス	<input type="text"/>

※ は必須項目です。

<sup>2</sup>Gluegent Gateでユーザーを作成しても Evernoteにユーザーは作成されません。Evernote側で別途ユーザーを作成する必要があります。

# Gluegent Gate Evernote連携オプションサービス 仕様書



ユーザID (必須)	Gluegent Gateのログイン画面で使用するIDです。
氏名 (必須)	氏名に反映されます。
メールアドレス (必須)	メールアドレスを入力します。
パスワード (必須)	ログインのためのパスワードを入力します。
許可するサービス	「Evernote」のチェックをONにします。

## ユーザー情報の更新

ユーザー情報を変更する場合は、Gluegent Gateの管理画面にて「ユーザ」をクリックし、「一覧<sup>3</sup>」をクリックします。



対象のユーザーの編集アイコンをクリックします。



許可するサービスの「Evernote」のチェックをオンにし、「更新」をクリックします。<sup>4</sup>



<sup>3</sup> 他メニューからの遷移の場合はクリック不要です。

<sup>4</sup> Evernoteのユーザーは作成されません。Evernote側で別途ユーザーを作成する必要があります。



## 許可するサービスのチェックについて

許可するサービスの「Evernote」のチェックをOFFにすると、Evernoteへのログインができなくなります。Evernoteのユーザーは削除されません。

ユーザーID ※	hiroo@...
----------	-----------

(中略)

許可するサービス	<input type="checkbox"/> Dropbox <input type="checkbox"/> G Suite <b>チェックをオフ</b>
通知用メールアドレス	<input type="text"/>

※ は必須項目です。

**クリック**

**更新**      パスワード初期化

## ユーザーの削除

Gluegent Gateからユーザーを削除すると同時に、Evernoteからもユーザーを削除してください。

Gluegent Gate  
Evernote連携オプションサービス  
仕様書



### Evernote側でのユーザーの作成

Gluegent Gateでユーザーを作成したら、Evernoteでもユーザーを作成します。  
Evernoteの管理コンソールにアクセスし、「ユーザを作成」をクリックします。



Gluegent Gateで作成したユーザーと同じメールアドレスを入力し「招待」をクリックします。

メンバーを追加  
メンバーを個別に招待するために、メールアドレスを入力してください。

残った招待状が 26 通あります。

**入力**

ユーザーを個別に招待

0 通の招待状が送信されます

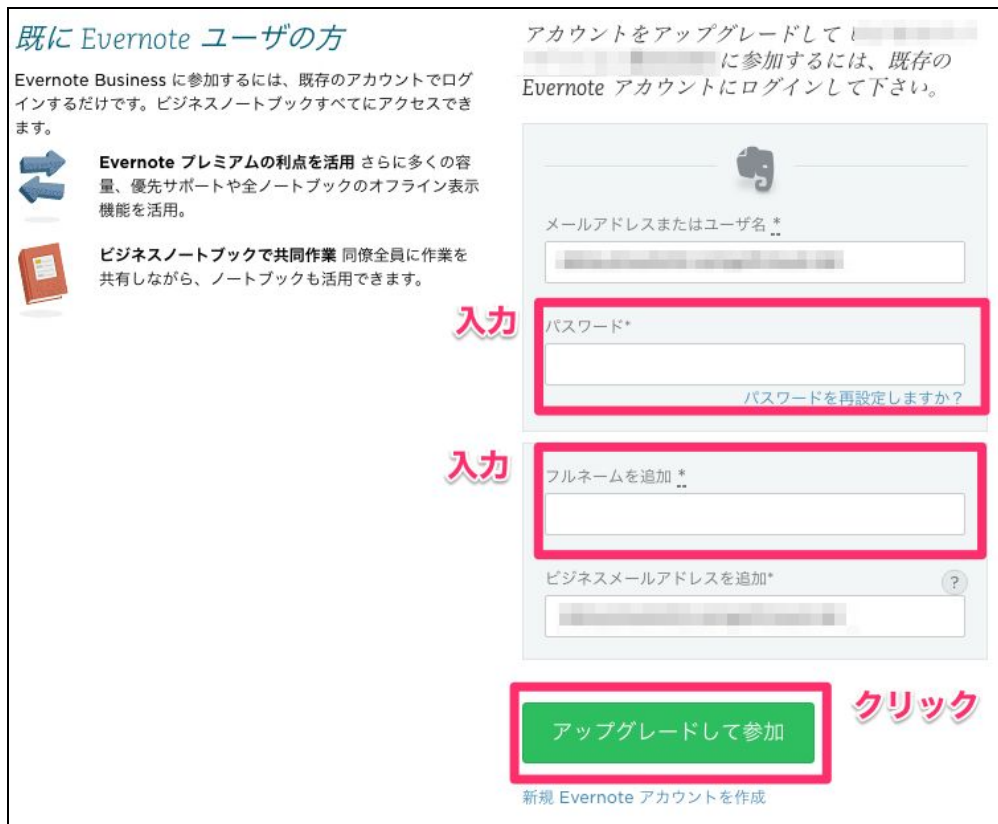
**クリック**

Gluegent Gate  
Evernote連携オプションサービス  
仕様書

対象ユーザーに招待メールが送付されますので「招待を受諾する」をクリックします。



パスワード、フルネームを入力し「アップグレードして参加」をクリックします。



Gluegent Gate  
Evernote連携オプションサービス  
仕様書



必要事項を入力し、「続ける」をクリックします。

プロフィールを完了

Evernote Business で会社のメンバーとつながりましょう。

**入力**

お名前	携帯電話
<input type="text"/>	<input type="text"/>
ビジネスメールアドレス	プロフィール写真
<input type="text"/>	 <input type="button" value="写真を変更"/>
役職	<small>.jpg、gif、.png を選択してください ファイルは最大 700K までです。</small>
<input type="text"/>	
部署	
<input type="text"/>	
オフィスの場所	
<input type="text"/>	
開始日	
<input type="text" value="1"/>	
<input type="text" value="1月"/>	
<input type="text" value="2017"/>	

開始日を指定しなかった場合は、Evernote Business に参加した日付が表示されます。

\* 必須のフィールドを示します。

**クリック**

このあと、アプリのインストールの画面が表示されますが、必要に応じて操作を行ってください。この時点でEvernoteにアクセスするとログインができます。

Gluegent Gate  
Evernote連携オプションサービス  
仕様書



Gluegent Gate  
Evernote連携オプションサービス仕様書

2020年10月1日  
サイオステクノロジー株式会社

※本書に記載されている製品名及び会社名は、各社の商標または登録商標です。  
※本書の内容の無断転載および改変を禁止します。